



かんたん!
パラトライ
アスロン
ガイド

公益財団法人
日本パラスポーツ協会

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6

[TEL] 03-5939-7021

[FAX] 03-5641-1213

[HP] <https://www.parasports.or.jp/>

[FB] <https://www.facebook.com/jpsasports>

2023年1月 発行

- パラスポーツの情報や動画は
日本パラスポーツ協会HPへ



- 最新情報を随時更新中!
日本パラスポーツ協会FB、TWへ

Facebook

Twitter



選手を支えるガイドとハンドラー

障がいがありながらスイム、バイク、ランの3種目に挑む選手たちをレース中にサポートするのがガイドとハンドラーです。

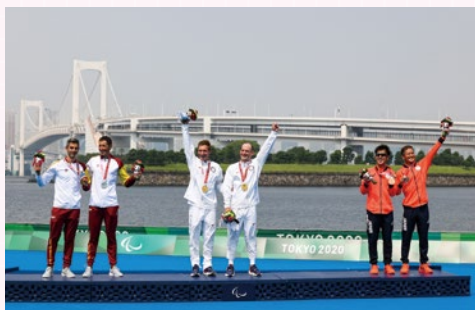
ガイドは視覚に障がいのある選手とレースを通して伴走し、“選手の目”となることで安全にコースを導きます。ガイドは普段から選手と一緒に練習をこなし、お互いを理解することでコンビネーションを磨きます。加えて、ガイドには状況を的確に判断して選手を導く高い競技力や判断力が必要で、オリンピックのメダリストがガイドを務めることがあるほどです。

ハンドラーは、車いすを使用する選手など比較的障がいの重い選手のトランジションをサポートします。トランジションのタイムは結果に直結する重要な要素。ハンドラーの働きでタイム短縮は可能で、レース前には何度もトランジションの練習をし、1分1秒を争う熾烈なレースをサポートしているのです。

トライアスロンと聞くと誰もが過酷な競技をイメージしますが、選手を陰ながら支える存在にも注目してみてください。



ハンドラーはウエットスーツの着脱やハンドサイクル、レーサーへの乗り移りをサポートします



ガイドは選手と一緒に表彰を受け、メダルももらえます



リオパラリンピックで金メダルを獲得したケイティ・ケリー（オーストラリア）のガイド・ミシェリー・ジョーンズはオリンピックの銀メダリスト

もっとパラトライアスロンを知りたい!

ワールドパラトライアスロンシリーズ横浜大会

ワールドトライアスロン (TRI) は世界中のいろいろな都市で「ワールドパラトライアスロンシリーズ」を開催していて、世界のパラトライアスリートがトップ選手が出場しています。同時に「ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ」が開催される場合もあり、そこには世界のトップエリートが出場します。

日本では横浜を舞台に大会が行われ、毎年5月の横浜の風物詩となっています。



その他大会

一般の大会に障がいあるトライアスリートが会場したり、ゲストとして招待される機会が増えています。もしかするとお近くの大会でも障がいあるトライアスリートが登場するかもしれません。